



学園だより



第55号

発行 東京都船形学園

令和2年 5月15日発行



卒園を祝う会



令和2年3月8日に祝う会を開催いたしました。

学園を巣立っていく卒園生の門出を祝う、とても大事な催しです。今年は新型コロナウイルスの影響で規模を縮小するなど、様々な制約の下ではありましたが、在園児童、職員みんなが協力し、無事執り行うことができました。

今年は3名の児童が卒園を迎えました。卒園生の挨拶では、一緒に生活してきた職員や子供たちへの感謝の言葉がありました。職員からは、思い出話がいっぱいの送る言葉がありました。門出を祝うのにふさわしい素晴らしい会となりました。

卒園生一人ひとりの成長した姿が見られてとても嬉しかったです。

卒園生の皆さんへ。改めて卒園おめでとうございます。社会に出て、楽しいこと、迷うこと、いろんなことがあると思います。どんな時でも、いつでも学園に連絡をして下さい。職員みんなが待っています。

これからのご活躍を心から願っています。

卒園生からの言葉

ASさん 8年間ありがとうございました。これから社会人としていろんなことに挑戦して、多くの仕事をこなせるキャストになれるように頑張ります！

YKさん 11年2か月の学園生活で、色々な人に見守られて社会人になりました。本気で怒られたり、心の底から笑い合ったりしました。家では経験出来ない行事も楽しかったです。

AKさん おかげさまで無事に卒園することができました。社会に出て感謝を忘れず頑張ります。今までありがとうございました。

園長挨拶



雨谷 真人

新年度も早いもので一ヶ月が過ぎ、新緑がまぶしい季節となりました。

例年であれば、子供たちは元気に登校し新学年をスタートさせているところですが、ご存じのとおり、政府の緊急事態宣言を受け、状況は一変しています。

学園としても、職員も含め手洗いの徹底や不要不急の外出を控えるなど対策を行っており、学校や関係各所と連携し、何とかこの難局を乗り切れるよう努めているところです。

こうした状況であっても、子供が元気いっぱいなのは変わりません。学園のグラウンドでは、例年なら学校で部活動に励んでいる高校生や中学生たちが小さな子と一緒に遊んでいる姿が見られます。園内を散策し、桜の花を写真に収めている子もいます。

不自由な環境の中でも、工夫をして生活している子供たちはたくましく、励まされる思いです。

どのような状況下であっても、前に向かって一歩、二歩と、子供たちと歩んでいけるよう、職員一同、尽力してまいります。

一日でも早く、日常の生活に戻れることを願うとともに、地域の皆様、関係者の皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

新規職員紹介

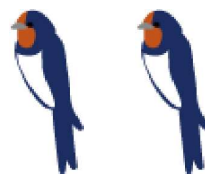
管理グループ

《佐々木 直子》

1月からお世話になっております。臨時職員の佐々木です。

主に経理補助の仕事をさせていただいています。

事務所にいることが多いので、お話をする機会は少ないかもしれませんが、気軽に声を掛けていただけたらと思います。よろしくお願いいたします。



富岡 美奈子 笛吹 香

《富岡 美奈子》

今年の4月から経理を担当することになりました。

事務職は未経験のため、ご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、精いっぱい努力して参りますのでよろしくお願いいたします。

《笛吹 香》

私は去年の12月から船形学園で事務仕事をしています。

新しく覚えることが多く、毎日バタバタと過ごしています。

今は新型コロナウイルスの影響で休校になっていますが、児童の遊ぶ声を聞いていると、元気をもらっている気持ちになります。

通常の状況ではないですが、体調に気をつけて頑張ろうと思っています。



尾島 かおり

この度、給食調理を担当させて頂くことになりました。まだまだ不慣れでわからない事ばかりですが、早く慣れ子ども達とも打ち解けていけるよう頑張っていきたいと思っております。よろしくお願い致します。

支援グループ



笹原 謙輔

支援グループリーダーの笹原謙輔です。

船形に来て数日ですが、ここで生活する子ども達が健やかに成長出来るよう、全力で取り組んでいきたいと思っております。よろしくお願い致します。



稲葉 遙

こんにちは。4月から船形学園で働くことになった稲葉です。

館山市に来てから、まだ日は浅く、分からないことがたくさんありますが、少しずつ地域交流をしながら、館山市のこと、学園のことを知っていくたら、嬉しいです。
一生懸命張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



伊藤 健太郎

今年度から船形学園の一員になりました伊藤健太郎です。

船形の自然豊かなこの土地で楽しい日々を過ごすことが出来るよう心機一転頑張ります。よりよい環境になるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願い致します。



山ノ井 法子

今年度より千葉福祉園から船形学園に異動となりました山ノ井法子と申します。

子ども達に寄り添い、それぞれの人生を大切にしていきたいと思っています。宜しくお願いします。



久田 茜

4月より東京都船形学園に所属となりました久田と申します。

沖縄県出身で館山市にはこの度初めて暮らし始めることになりました。自然豊かな土地で子ども達に寄り添った支援ができるよう一杯頑張ります。



太田 美紀

4月よりみなみ室に配属になりました太田美紀です。田舎暮らしと海の見える家に憧れて今年2月に東京都練馬区より引っ越しをしてきました。

子どもたちと毎日楽しく生活をしていきたいと思っています。よろしくお願いします。



与田 翼

今年度より勝山学園から船形学園にきました、与田と申します。

関係者や地域の方々子どもたち一人ひとりをよく考えて育んでいきたいと思っています。
よろしくお願いいたします。



安達 真梨

船形学園に勤務させていただきます安達真梨と申します。出身は富山県、館山市に住んで7年になります。

海を臨むこの場所で、自然の恵みとここでの出会いを大切に、毎日を過ごしたいと思っています。よろしくお願いします。



鈴木 翔子

船形学園では、高い専門性を身につけるため人材育成制度が整っていると思います。施設の雰囲気も良く、コミュニケーションを強化し、常に自己成長しながら働ける職場だと思います。

子どもに安心して過ごしてもらえよう適切な支援を考え、船形学園の一員として働きます！

船形学園では、子どもたち、職員一同、手洗いをしっかりやるよう心掛けています。

学園の子どもたちへの「手洗いチェッカー」を使った手洗い指導についてご紹介します。洗い残しがあると青く光ります。

感染予防の基本は
手洗いから



① さあ、いつもやっているように洗ってみよう！

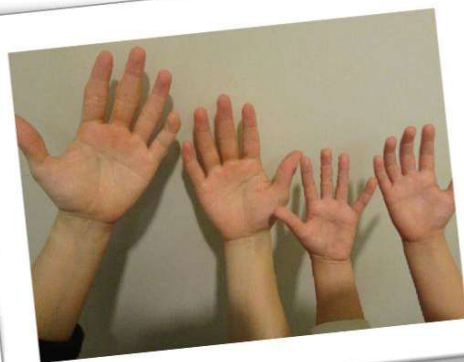


② あら、青く光っている！
特に指先や手首に洗い残しがあるようだ。

③さあ、もう一度！
石鹸を泡立てて、
光っているところを
意識して洗ってみよう。



洗い終わったら、十分に水で
流し、清潔なタオルやペーパー
タオルでよくふき取って乾かし
ましょう！



④今度はきれいに洗えました



《お知らせ》
一昨年まで5月に開催して
いましたふれあい祭ですが、
去年度と同様に、今年度も
秋に開催する予定です。
ご理解のほどよろしくお
願いいたします。



学園だより 「さざなみ」第55号
発行年月日 令和2年5月15日発行
編集・発行 東京都船形学園
千葉県館山市船形1377
電話 0470-27-2921
ホームページ funakata-gakuen

この号に関するお問い合わせは、船形
学園広報担当者までお願い致します。
第55号編集委員 大脇・伊藤(寛)

地域・関係機関・保護者の皆様、いつも
学園の運営にご理解とご協力を頂き誠
にありがとうございます。
新しい年度が始まりはや一か月が経ち
ました。船形学園も新体制で新年度をス
タートさせました。昨年度は台風による
大きな被害がありました。昨年度は児童と職員
一丸となって乗り越えていきました。今
はコロナ禍の中ではありますが、互いに支
えあい、協力して乗り越えていきたいと
思っております。

編集後記

